

医科研究会

糖尿病の克服を目指した
運動研究の新潮流いわぶ まさと
岩部 真人 先生日本医科大学大学院医学研究科
内分泌代謝・腎臓内科学分野／大学院教授

学歴

2003.3 香川医科大学医学部医学科卒業
2009.3 東京大学大学院医学系研究科内科学専攻博士課程修了

職歴及び研究歴

2003. 6-2004. 5 東京大学医学部附属病院医員 (研修医)
2004. 6-2005. 5 河北総合病院医員 (研修医)
2009. 4-2009.11 東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科 特任研究員
2009.12-2015.10 東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科 特任助教
2013.10-2017. 3 科学技術振興機構 さきがけ研究者 (兼任)
2015.11-2019.12 東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科 特任准教授
2020. 1-2021. 8 東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科 講師
2021. 8-2022. 4 東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科 准教授
2022. 5-現在 日本医科大学大学院医学研究科 内分泌代謝・腎臓内科学分野 大学院教授
2024. 4-現在 日本医科大学医学会 理事

講師より一言

社会全般のオートメーション化による運動不足は生活習慣病の根本的な原因です。一方で運動は健康長寿に向けた最善の方略

の一つですが、その作用メカニズムの多くが未解明のままです。

私達の研究室では、運動によって運動器(筋肉・骨)から分泌され全身の代謝調節を行う分子をロコモカインと命名し、既にその候補分子の同定に成功しています。さらにこれらロコモカインは、運動量に比例して血中濃度が上昇することから、運動バイオマーカーとしての活用も期待されています。また、ヒトの身体活動量を客観的かつ定量的に評価する技術として、テキスタイル型ウェアラブルデバイスを用いたライフログ(生体・生活情報ログ)計測システムのプロトタイプ開発にも成功しました。

現在、最新のデバイスを用いた日常生活下のヒトの運動量等を記録するライフロギングシステムを構築し、そこから得られてくる膨大なデータとロコモカインの血中動態の相関性を人工知能などの情報工学的アプローチにより解析し、これまでに前例の無い、分かりやすい運動指標としてエクササイズゲージを確立することを目指しています。エクササイズゲージによる運動実績の数値化(見える化)は、運動へのモチベーションを高めるナッジ効果が強く期待されます。さらに運動の作用メカニズムに基づく革新的運動模倣薬の開発にもチャレンジしています。本講演会では、これらの研究活動と今後の展望について紹介いたします。

日時

2025年
1月29日(水)
19:30~

会場

アバンセ 第3研修室+
Web併用

佐賀市天神3丁目2-11 TEL0952-26-0011

*参加対象/ 医師、コメディカルスタッフ等
※日医生涯教育認定講座申請中(76・1.5単位)

◆ 参加費無料 ◆

(会場参加(アバンセ)でもオンライン配信(Zoom)でも、どちらでも参加できます。)
申込方法等は、裏面をご確認ください。

主催 佐賀県保険医協会

☎ (0952)29-1933 FAX 23-5218
E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

2025年1月29日(水) 医科研究会 参加申込書

演題: 糖尿病の克服を目指した運動研究の新潮流

日時: 2025年1月29日(水) 19:30~

講師: 岩部真人先生

(日本医科大学大学院医学研究科 内分泌代謝・腎臓内科学分野 / 大学院教授)

(1) Webで参加される場合

- ・ 右記QRコードまたは短縮URLからお申し込みください。
佐賀県保険医協会ホームページの申込フォームからお申し込み頂けます。
- ・ お申込み後、Zoomから確認メールが届いたら登録完了です。
電話、FAX、メール等によるご連絡は不要です。



<https://x.gd/0129DM>

(2) 会場で参加される場合

以下の欄にご記載の上、FAX、メールにてお申込みください。
メールの場合は「1/29会場参加希望」と書いてください。

佐賀県保険医協会 事務局 行

FAX : 0952-23-5218

E-Mail : hoken-i@star.saganet.ne.jp

医療機関名	
市町村名	
電話番号	

参加者氏名(フルネーム)	職種
	医師 ・ コメディカル 事務 ・ その他()
	医師 ・ コメディカル 事務 ・ その他()
	医師 ・ コメディカル 事務 ・ その他()